

正月に有名な ARIA を聞こう！2023.01.08  
堀田正見椿 姫

(ヴェルディ)

①乾杯の歌

- ・2007年ミラノスカラ座&管弦楽団(指揮:ロリン・マゼール)
- ・ヴィオレッタ：アンジェラ・ゲオルギュー(ソプラノ)、アルフレード：ラモン・バルガス(テノール)
- ・19世紀のパリで貧乏から逃れるために高級娼婦になったヴィオレッタ、贅沢三昧の日々、派手な生活で結核を患う、田舎貴族のアルフレードがヴィオレッタのパーティで紹介されて歌うのが乾杯の歌

②プロバンスの海と陸

- ・2015NHK名曲アルバム ・父親ジェルモン：小森輝彦(バリトン)、指揮：北原幸雄、管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
- ・椿姫から息子を何とか連れ戻そうと故郷の美しさを歌う父親ジェルモン

カルメン

(ビゼー)

③闘牛士の歌

- ・1978年ウイーン国立歌劇場&管弦楽団(指揮：カルロス・クライバー)
- ・闘牛士エスカリーショ：ユーリ・マズロク(バリトン)
- ・ロマ族の悪女カルメンをめぐる兵隊・闘牛士とのいざこざ、居酒屋に花形闘牛士エスカリーショがあらわれて闘牛士の歌を歌う

愛の妙薬

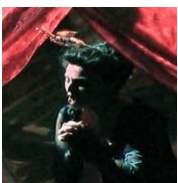
(ドニゼッティ)

④人知れぬ涙

- ・2002年8月6日、イタリアのマチェラータ音楽祭、マルケ州フィルハーモニー管弦楽団
- ・ネモリーノ：アキレス・マチャード(テノール)
- ・田舎村で片思いのネモリーノは惚れ薬(実は安ワイン)と騙されて買い、それでも大好きな娘の心をつかみ最後は彼女と結ばれる…ハッピーエンド

トスカ

(プッチーニ)

⑤歌に生き愛に生き

- ・2007年イタリア、トッレ・デル・ラーゴでのプッチーニフェスティバル、プッチーニフェスティバル管弦楽団
- ・トスカ：アントーニア・テフローネ(ソプラノ)
- ・トスカの恋人が政治犯をかくまい警視総監のスカルピア男爵がトスカの恋人を助ける事を条件に関係を持つ、この時に歌う歌……結果、三人とも死

蝶々夫人

(プッチーニ)

⑥ある晴れた日に

- ・2004年7月10日ヴェローナのオペラ座、アリーナ・ディ・ペローナ管弦楽団合唱団
- ・指揮：ダニエル・オーレン ・蝶々夫人:フィオンツァ・チエドレンス(ソプラノ)
- ・海軍士官ピンカートンの花嫁となり子供をもうけたが、ピンカートンはなかなか来日出来ず、待ち侘びて居る時に歌った歌……結果、子供はピンカートンへ、本人は自害

リゴレット

(ヴェルディ)

⑦女心の歌

- ・2001年英国ロイヤル・オペラハウス、ロイヤル・オペラハウス管弦楽団・合唱団
- 指揮：エドワード・ダウンズ
- ・マントヴァ侯爵：マルセロ・アルバレス(テノール)
- ・侯爵の道化師リゴレットの娘が女に目がない侯爵からはずしめを受けたが、それでも好きになり、リゴレットが侯爵の本心を見せる為に娘を連れ酒場に行った。侯爵が酒場の女を相手に歌った歌……結果リゴレットは侯爵を殺そうと依頼したが、間違っ娘が殺された